

第3次アクションプラン 10の行動計画

5つの基本方針(目指す学校像)を具現化するために、10の行動計画を定めました。
我々農業高校は、以下に示す行動計画に従って具体的な行動を起こしていきます。

No.	全国農業高等学校長協会		上郡		
	行動計画	キーワード	行動計画	キーワード	備考
1	「生徒一人一人を一層輝かせ成長させる」教育を行います。	アグリマイスター顕彰	<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得を推進し生徒の能力を引き出すことで、進路実現に繋がります。 ・農業クラブの各種競技会で上位大会に出場する機会を増やし、生徒が活躍できる場を広げます。 ・保育園や子ども園、小学校等と連携し、生徒が農場で先生役を務める体験授業を行います。 ・生産物を校門販売所で地元の方に提供する「校門販売実習」を行います。 ・測量士補や2級土木施工技術者検定・トレース技能検定・建築CAD検定など、農業土木に関連した資格取得を目指します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得 ・体験授業 ・校門販売 	
2	「世界と日本をつなぐグローバル」教育を行います。	グローバル教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ブラジル派遣農業研修への参加を推進し、研修終了後には全校生徒に対し報告会を実施し、海外の農業について学ぶ機会を設けます。 ・地球の裏側ブラジルの農業を体験的に学んだり、台湾修学旅行等で、世界規模の視野を広める教育を進めます。 ・果樹では「中国ナシ」の栽培をきっかけとして、アジア圏における農業での交流を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・海外農業研修 ブラジル・台湾 ・中国ナシ 	
3	「地域農業の生産を支える」教育を行います。	生産技術・経営	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップ等の地域農家実習を通して、農業経営者としての職業観・勤労観の育成を図ります。 ・地元の特産物「ブドウ」や「ウメ」を中心に扱った学習を展開します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップ ・上高ブドウ 	
4	「地域の農業関連産業や6次産業化に寄与する」育」を行います。	地域産業貢献・6次産業化	<ul style="list-style-type: none"> ・地元酒造会社と連携した酒米「夢錦」の栽培、日本酒の醸造を行います。また、地元産の原料を使用した「ブドウジャム」、「ウメジャム」の製造実習を行います。 ・野菜では、地元の特産物「モロヘイヤ」を栽培、粉末に加工・販売し、6次産業化を学習します。また果樹では、地域固有の野生モモ「鞍居桃(クライモモ)」を栽培・商品化し、地域活性化に貢献します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夢錦 ・商品開発 ・モロヘイヤ ・鞍居桃(クライモモ) 	
5	「地域環境を守り創造する」教育を行います。	環境技術・創造	<ul style="list-style-type: none"> ・環境の保全や創造についての意識向上と実践力を身につけるために、環境保全型農業についての学習を推進し、学校で生産する有機質肥料(堆肥など)を有効に活用し、化学肥料使用量の低減を図ります。 ・地域の空きスペースを草花で植栽し、景観を改善する活動を展開します。 ・自然林に繁茂する竹を活用した「キノコの栽培技術の開発」を進めます。 ・千種川での環境調査をもとに、農業土木の知識・技術を活用できるよう工夫します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全型農業 ・花壇苗 ・竹キノコ ・環境保全 ・千種川 	

第3次アクションプラン 10の行動計画

5つの基本方針(目指す学校像)を具現化するために、10の行動計画を定めました。
我々農業高校は、以下に示す行動計画に従って具体的な行動を起こしていきます。

No.	全国農業高等学校長協会		上郡		
	行動計画	キーワード	行動計画	キーワード	備考
6	「食農」教育を推進します。	食農教育	<ul style="list-style-type: none"> ・地元小学校や幼稚園との農業交流や学校給食での本校生産物の提供を通して、食農教育を推進します。 ・「いのちをいただきます」を合言葉に、生産物の大切さを実習を通して体験的に学びます。 ・保育園や子ども園、小学校等と連携し、生徒が主体となって食農教育を広めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流学习 ・いのちをいただきます 	
7	「地域資源を活用する」教育を行います。	資源活用	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の農産物を活用した加工品の提案や試験開発を推進します。 ・「鞍居桃(クライモモ)」をはじめとする未利用資源を地元地域より発掘し、栽培、加工、商品化の研究を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・商品開発 ・鞍居桃(クライモモ) 	
8	「地域交流の拠点となる」教育を行います。	ヒューマンサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全な農産物の栽培や加工品の製造を行い、各種イベントにて農産物販売を実施し、地域交流の拠点となる教育を推進します。 ・地域の方が訪れる農産物販売所の定期開設(週に1回)や、年末の農産物販売実習を行います。 ・千種川水温調査のデータを蓄積することで、河川環境の改善を目指します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・農産物販売 ・河川環境 	
9	「各種農業関係機関・団体と連携した」教育を行います。	地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地元県民局と連携し、農場等の先進地見学を行い、担い手育成に向けた学習を推進します。 ・野菜では、トマトの先進農家を招いた講義や見学、農業改良普及センターと連携した先進農家見学を実施します。 ・兵庫県県民局土地改良センターと連携して、農業土木事業の見学や説明会に参加します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・産学連携 ・先進農家見学 ・農産物販売 	
10	「地域防災を推進する」教育を行います。	地域防災	<ul style="list-style-type: none"> ・「農業と環境」等の学習を通して、自然災害が及ぼす農業への影響と防災・減災対策についての学習を行います。 ・農業が果たす治水効果や環境保全効果について、基礎科目「農業と環境」や発展科目「野菜」「草花」「果樹」で学びます。 ・ため池や用排水路の機能を学び、また治水ダムや河川改修工事等の意義を学び、地域の防災教育に貢献します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災 ・治水 	